

「秋の歯科イベント」に寄せて

⑥

桐生市歯科医師会

お口の健康は日常生活を送る上で大切なことです。

お口の健康を保つには、むし歯や歯周病の治療をして、むし歯菌や歯周病菌を減らし、毎日のブラッシングをしっかりと行って、清潔にしておくことが必要です。

お口の定期検診の意義

どの症状が出てくる歯周病も、かかりはじめだと自覚症状はほとんどありません。

進行するにつれてはじめて「歯が揺れる」

「しみる」「ズキズキする」などの自覚症状はあまりありません。また、進行すると「歯が揺れる」「硬いものがかめない」「痛い」な

「硬いものがかめない」「痛い」といった症状がみられるようになります。

こういふプラーク、歯石などは歯科医院で取り除くことができ、むし歯や歯周病の予防になります。

近年、「体の病気予や歯並びに違いがあり

3、4回は定期検診し、治療することが望ましいと考えられています。バイオフィルムという歯の表面にできる細菌の膜、歯垢(し

防」と「お口の手入れ(口腔)こうくうけア」は関係が深いことが報告されています。

ます。きちんとした歯磨きをするためにも定期的に歯科医院で歯のおそうじや歯みがき指導を受けることをお勧めします。

お口の中を清潔に保つことで、歯として全身の健康を維持してください。

「秋の歯科イベント」が11月3日午前10時から午後3時まで、桐生市保健福祉会館で行われます。

〓おわり〓